



DTI Magic 1U Server
「ES3.0 プラン」

HDE Controller 簡易マニュアル

Webサーバー設定編 Ver1.0

株式会社 ドリーム・トレイン・インターネット

1. Webサーバーの設定をしたいバーチャルドメインの admin ユーザーで HDE Controller のWeb ブラウザ インタフェース管理画面にログインをします。
2. 「Webサーバー」ボタンをクリックします。
3. 「基本設定」ボタンをクリックします。



4-1. 右図の設定画面が表示されます。

[基本設定] タブ: Webサーバーの基本的な設定をします。
各設定項目は下記のとおりとなります。

- ・サーバー名: Webサーバーのホスト名を設定します。
- ・管理者メールアドレス: 管理者のメールアドレスを設定します。

[基本設定] の設定が終わりましたら、[詳細設定] タブをクリックします。



4-2. 右図の設定画面が表示されます。

[詳細設定] タブ:ユーザー領域を公開する場合のURLのタイプ、サーバーのログ形式についての設定をします。

各設定項目は下記のとおりとなります。

・ユーザー領域のURLのタイプ:

ユーザー領域を公開する場合(個人のWebページにアクセスする為)のURLのタイプを選択します。

例: `http://example.com/ username/`
`http://example.com/users/username/`

・サーバーログ形式:サーバーのログ形式を選択します。

エージェント:閲覧しているWebブラウザのタイプ
参照元:URLにアクセスする為に表示をしていたページのアドレス
画像:ページ内に表示される画像ファイル名

・リモートホスト名の逆引き:

「リモートホスト名の逆引き」を有効にするかの設定をします。
有効にするとアクセスログにリモートホストがホスト名で記録されます。

この設定を有効にした場合、サーバーに負荷がかかる場合があります。

[詳細設定] の設定が終わりましたら、[エラーメッセージ設定] タブをクリックします。



4-3. 右図の設定画面が表示されます。

[エラーメッセージ設定] タブ:

リクエストされたWebサイトのアドレスが間違っている場合に表示をさせるエラーメッセージの設定をします。

各設定項目は下記のとおりとなります。

- ・ブラウザの言語設定に合わせる:
エラーメッセージをブラウザの言語設定に合わせます。
- ・エラーメッセージを日本語にする:
エラーメッセージを日本語にします。
- ・エラーメッセージを英語にする:
エラーメッセージを英語にします。
- ・エラーメッセージの場所を指定する:
エラーメッセージごとにファイルの指定設定が出来ます。

エラーメッセージにはURL

"http://example.com/file.html"を指定する事が出来ます。

このWebサーバー上のコンテンツであれば
"http://example.com" を省略し "/file.html"
と設定をする事も出来ます。



「設定する」ボタンをクリックするとWebサーバーの設定が完了します。